

主要品目産地概況と販売見通し（令和3年11月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 65	¥ 60	=	▼	▼	¥ 50 (¥ 43)
	産地概況		茨城県産を主に石川県産の入荷。長野県産は上旬にて終了となる。			
	総入荷量		310 t	前年比		100 %
キャベツ	¥ 75	¥ 65	▲	▼	=	¥ 75 (¥ 60)
	産地概況		愛知、茨城産主体に石川県産の入荷。上旬は単価安が続いたことによる出荷調整の可能性があるものの各産地、概ね順調な入荷見通し。			
	総入荷量		400 t	前年比		118 %
ねぎ	¥ 311	¥ 260	▲	=	▼	¥ 280 (¥ 442)
	産地概況		石川を主に埼玉、北海道産の入荷。北海道は中旬でほぼ終了。			
	総入荷量		75 t	前年比		93.7 %
ほうれん草	¥ 516	¥ 480	▲	=	▲	¥ 630 (¥ 425)
	産地概況		石川、群馬、福岡、静岡産中心の入荷。気温の変化や日照により、各地とも出荷量のバラツキはあるが需要は拡大する見込み。			
	総入荷量		60 t	前年比		105 %
小松菜	¥ 211	¥ 170	▲	=	=	¥ 220 (¥ 176)
	産地概況		石川、茨城、福岡産中心の入荷。九州地区の台風などによる被害も影響なく、また外気温が下がってきたことで安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		60 t	前年比		116 %
アスパラガス	¥ 1,000	¥ 800	=	▼	▼	¥ 923 (¥ 782)
	産地概況		結束・太物共にメキシコ産中心の入荷。豪州産はほとんど終了。メキシコ産は豊作で11月中旬ごろまでピーク。潤沢な入荷を見込む。			
	総入荷量		11 t	前年比		114 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ブロッコリー	¥ 392	¥ 450	▽	▽	=	¥ 380 (¥ 368)
	産地概況		石川県産を主に北海道・愛知県産の入荷。J A石狩は15日販売にて終了予定。			
	総入荷量		140 t	前年比		115 %
レタス	¥ 109	¥ 150	▼	=	=	¥ 130 (¥ 109)
	産地概況		兵庫県産を主に茨城県産の入荷。兵庫県産は例年より早い入荷となる。			
	総入荷量		160 t	前年比		104 %
生椎茸	¥ 904	¥ 910	=	▲	▲	¥ 1,000 (¥ 952)
	産地概況		石川県産を中心に、富山・長野・新潟・徳島・兵庫の入荷。各産地ともに潤沢な入荷を見込むが、11月上旬はカニ漁解禁もあり、中旬以降に徐々に需要が増えてくると予想される。			
	総入荷量		40 t	前年比		138.8 %
しめじ	¥ 475	¥ 475	▲	=	=	¥ 544 (¥ 592)
	産地概況		J A全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地フル生産に入っており、安定した入荷が見込まれます。価格は、10月下旬の関東地区低温を引き金に、やや上げ基調に。その後は、保合いを見込む。			
	総入荷量		34 t	前年比		155.5 %
えのき	¥ 244	¥ 250	=	▲	▲	¥ 270 (¥ 308)
	産地概況		長野県産を中心に、石川県産少量入荷。各産地安定した出荷を見込める様子だが、下旬に向かってもう一段階寒くならないと、本格的な動きにはならない見込み。石川県産は季節生産者。			
	総入荷量		80 t	前年比		151.3 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,804	¥ 2,900	△	▽	=	¥ 3,000 (¥ 2,396)
	産地状況		愛知からの入荷。昨年から続くコロナ禍での取引の中、作付は若干減少している。また、燃料費も上昇していることから、出回りは予想より少ない可能性あり。			
	総入荷量		4.6 t	前年比		93 %
春菊	¥ 624	¥ 650	▲	=	=	¥ 600 (¥ 500)
	産地概況		群馬産中心に石川、愛知産の入荷。10月後半からの冷え込みの影響から生育遅れが見られるが、概ね順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		7 t	前年比		116 %
南瓜	¥ 126	¥ 120	▲	=	=	¥ 170 (¥ 184)
	産地概況		北海道産の入荷が最終盤で切り上がり、11月2週からニューカレドニアの入荷を見込む。			
	総入荷量		85 t	前年比		102 %
胡瓜	¥ 200	¥ 350	▼	▲	=	¥ 300 (¥ 287)
	産地概況		高知産主体に石川、群馬産、下旬には愛知県産が本格入荷の予定。群馬産は下旬まで。作付自体は順調に進んでいる反面、重油高により出量的な不安定さが予想される。ただし、気温が高めに推移すれば上下動の幅は小さく推移する見通し。			
	総入荷量		240 t	前年比		102 %
茄子	¥ 285	¥ 320	▼	▲	=	¥ 400 (¥ 395)
	産地概況		中茄子は高知産主体の入荷。中旬より愛知産の入荷が始まる予定。初期生育は遅れていたものの、現状では例年並みの生育となっている。長茄子は熊本、福岡産の入荷。両産地共に順調な生育で推移しており、極端な冷え込みがなければ安定した推移となる見込み。			
	総入荷量		100 t	前年比		106 %
トマト	¥ 369	¥ 320	△	△	=	¥ 420 (¥ 410)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ、石川県産JA金沢市・松任・小松市・完熟トマト出荷組合の入荷。石川県産は出荷後半につき隔日の入荷となる。愛知県は産前半、着果不良散見から品薄、中旬以降増量見通し。			
	総入荷量		160 t	前年比		94 %
ミニトマト	¥ 831	¥ 530	▲	▲	=	¥ 680 (¥ 713)
	産地概況		JA豊橋、愛知みなみ、渥美、田原地域、赤羽根、西三河、あいち海部農協、能登やさい出荷協議会、JA高知県の出荷。愛知産、9月下旬からの好天から10月は出荷増となったため11月は出荷減を予想するも、価格は前年比安の見込み。			
	総入荷量		51 t	前年比		90 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ピーマン	¥ 365	¥ 330	▲	=	=	¥ 380 (¥ 426)
	産地概況		高知（JA高知県）、鹿児島（JA南薩摩）産の入荷。天候次第ではあるが数量増単価安の見込み。			
	総入荷量		55 t	前年比		112 %
豆類	¥ 883	¥ 1,000	=	=	▼	¥ 950 (¥ 960)
	産地概況		インゲン高知（JA高知県）、鹿児島（商系）産の入荷。砂糖えんどう静岡（JAとぴあ浜松）、愛知（JA渥美）産の入荷。スナップ、鹿児島（JAいぶすき）、愛知（JA渥美）産の入荷。キヌサヤ鹿児島（JAいづみ）、愛知（JA渥美）産の入荷。			
	総入荷量		15 t	前年比		115 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

大根	¥ 104	¥ 90	▼	▼	=	¥ 75 (¥ 64)
	産地概況		上旬までは石川産 J A 金沢市中心の入荷。中旬より千葉産 J A ちばみどりも加わる。各産地順調な出荷が見込まれる。石川産下旬以降減少見込み。			
	総入荷量		500 t	前年比		101 %
かぶ	¥ 176	¥ 140	▲	▼	▼	¥ 120 (¥ 110)
	産地概況		上旬までは、県内の個人の荷主と新潟産の束物の入荷予定。10日前後から共撰の入荷を予定しているが天候によってずれ込む可能性がある。同時期に個人の荷主も出そろい初め潤沢な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		60 t	前年比		95 %
人参	¥ 83	¥ 70	▲	△	=	¥ 120 (¥ 141)
	産地概況		北海道・青森・富山産に加え中旬より石川産、下旬以降岐阜産も加わる。北海道産は上、中旬にて終了見込み。後続の産地は順調な出荷が見込まれる。			
	総入荷量		260 t	前年比		131 %
蓮根	¥ 535	¥ 510	▲	▼	=	¥ 510 (¥ 505)
	産地概況		石川・茨城・愛知産の入荷。順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		70 t	前年比		97 %
甘藷	¥ 268	¥ 270	=	▲	=	¥ 275 (¥ 286)
	産地概況		石川中心に茨城・千葉産等の入荷。石川は不作であった前年に比べ入荷量は多い見込み。			
	総入荷量		175 t	前年比		107 %
馬鈴薯	¥ 185	¥ 175	=	=	▲	¥ 180 (¥ 135)
	産地概況		北海道産男爵・メイクイーン・キタアカリ他の入荷。生育期の高温干ばつの影響から、平年より少ない見込み。入荷量は平年・前年度より少ないものの、計画的かつ安定的な入荷を見込んでいる。			
	総入荷量		230 t	前年比		94 %
長芋	¥ 285	¥ 280	=	=	▲	¥ 285 (¥ 269)
	産地概況		北海道・青森産の入荷。両産地共に令和3年産新物の出荷となるが北海道産は上旬より、青森産は中旬以降の開始となる予想。出荷量は平年並の見込み。			
			55 t	前年比		107 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

¥ 114	¥ 125	▲	▲	▲	¥ 135 (¥ 68)
-------	-------	---	---	---	---------------

玉葱	産地概況	北海道各産地の入荷。生育期の高温・干ばつの影響で過去に例の無い出荷量減少が続く。全体量の少なさから終始単価上昇が続く見込み。			
		総入荷量	550 t	前年比	78 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

	¥ 230	¥ 210	△	▽	▽	¥ 220 (¥ 215)
--	-------	-------	---	---	---	----------------

みかん	JAみなみ筑後とJA長崎せいひから入荷予定。早生の着色が遅い事から					
-----	-----------------------------------	--	--	--	--	--

	産地概況	平年並みの出荷になる予想。 総入荷量 1,050 t 前年比 100 %				
柿	¥ 281 ¥ 320 ▼ ▼ = ¥ 290 (¥ 285)	和歌山産平種無し柿は上旬で終了予定。岐阜、奈良産富有柿についてはタンソ病の発生により数量減予想で大玉中心の見通し。石川産紋平柿の入荷。 総入荷量 270 t 前年比 97 %				
	¥ ¥ 3,000 ▼ ▼ ▽ ¥ 1,826 (¥ 1,911)	愛知、長崎、鹿児島、福岡産の入荷。昨年に比べ前進出荷が予想される。 総入荷量 12 t 前年比 111 %				
メロン	¥ 700 ¥ 730 ▲ = ▲ ¥ 780 (¥ 774)	静岡クラウンメロン中心に高知アールスの入荷。各産地ともに、作付減少からやや少なめとなる。アンデス等は熊本、長崎産の入荷となる。 総入荷量 27 t 前年比 95 %				
	¥ 280 ¥ 315 ▽ = ▽ ¥ 270 (¥ 256)	青森県産ジョナゴールド、シナノスイートなどの入荷。下旬よりサンふじの入荷。 総入荷量 186 t 前年比 105.5 %				
ぶどう類	¥ 1,600 ¥ 1,700 ▲ = = ¥ 1,800 (¥ 1,749)	長野産、岡山産シャインマスカット中心に、しえん、コールマンの入荷。長野産については、徐々に減少する。 総入荷量 10 t 前年比 100 %				
	¥ 350 ¥ 350 △ △ △ ¥ 350 (¥ 330)	冬場の積雪による枝折れと霜被害により昨年比70%の出荷予定。最盛期が8日～13日頃であるが数量は少ない。 総入荷量 56 t 前年比 70 %				

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

バナナ	¥ 115 ¥ 115 = ▲ ▲ ¥ 130 (¥ 135)	フィリピン産はハイランド系で入荷のバラつきが予想されるも、入船遅れは解消され安定の見込み。南米産は引き続き品質・入荷量ともに確保。価格はやや強保合で推移。				
-----	--	---	--	--	--	--

			総入荷量	1,720 t		前年比	104 %
	¥ 216	¥ 210	▼	=	=	¥ 200 (¥ 225)	
オレンジ	産地概況	オーストラリア産ネーブル種及び南アフリカ産バレンシア種の入荷。中旬以降オーストラリア産バレンシア種の入荷。価格は弱保合いで推移。					
		総入荷量	43 t		前年比	102 %	
	¥ 150	¥ 150	=	=	=	¥ 150 (¥ 170)	
グレープフルーツ	産地概況	南アフリカ産ルビー種、ホワイト種の入荷。価格は保合いで推移。下旬頃にイスラエル産グレープフルーツ及びスウィーティーの入荷予定。					
		総入荷量	53 t		前年比	102 %	
	¥ 258	¥ 260	=	=	=	¥ 260 (¥ 250)	
レモン	産地概況	チリ産の入荷。140玉、165玉中心の入荷。価格は保合いで推移。					
		総入荷量	41 t		前年比	105 %	
	¥ 188	¥ 170	▼	=	=	¥ 160 (¥ 130)	
パイナップル	産地概況	フィリピン産の入荷。小玉サイズ中心に順調な入荷。不足気味の大玉サイズは回復傾向。価格は弱保合いで推移。					
		総入荷量	46 t		前年比	105 %	